



令和8年度 所沢市立宮前小学校 グランドデザイン



最終目標：予測困難な時代を生きぬくことのできる人材の育成
そのために求められる生きる力とは…知徳体の3つのバランスが取れた姿

教育基本法

人格の完成
心身ともに健康な国民の育成
「社会を生き抜く力」

埼玉県教育の振興に関する大綱

本県において育成すべき人材

- (1) 自らの力で人生を切り拓き、自分の人生に幸せや生きがいを感じることができる
- (2) 規範意識が高く、責任を持って行動できる
- (3) 多様な他者を価値のある存在として尊重し、連携・協働できる
- (4) 公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画できる
- (5) 郷土や我が国の伝統と文化を尊重し、国際社会の一員として主体的に関わり活躍できる

学習指導要領

「学びに向かう力、人間性など」、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力など」をバランスよく育む

宮前小 学校教育目標

自立する子：かしこく やさしく たくましく

知かしこく

：未知の事象に取り組む意欲・技能



- 学習規律・基本的なルールの徹底
- 繰り返しによる基礎的・基本的な知識・技能の定着
- 教師が「教える」授業から子どもが「考える」授業へ（すべての児童が頭を働かせる時間の確保）

所沢市が考える「未来を切り拓く力」に大切な7つ

基礎的・基本的知識及び技能、情報活用能力
言語能力、課題発見・解決能力、メタ認知能力
コミュニケーション能力、論理的思考力

心のエネルギープロジェクト

狭山ヶ丘中 学校教育目標「自立と共生」

特色ある学校づくり宣言文

元気いっぱい花いっぱい みんなの宮前小学校

令和7年度学校評価（保護者評価）

問7 自分の友達と命を大切にすることや思いやりの心を持つ指導に努めていると思いますか
73.6%

問11 子どもたちの主体性をはぐくむ特別活動を行っていると思いますか 72%

- ☐ 学級会7回以上 ☐ 学級会コーナー設置
☐ 道徳、学活の公開
☐ 適時適量な情報発信

重点

子ども主体の「考える授業」の実現



徳やさしく

：社会の中で他者と協働して生きていける力



- 自己を振り返り高めようとする力
- 自分の役割をやり遂げる責任感
- 規範意識の醸成
- 豊かな体験活動

○他者と協働して困難を解決する経験

○危険を予測し安全に生きる力

○安心・安全な学習環境の整備

体たくましく

：生涯にわたり健康・安全に生きるための知識・技能・体力

- 正しい知識・技能の習得
- 体力・技能の向上

○環境を整えようとする力

土台

○教師力の向上

○地域・保護者の理解・協力
→地域に愛される
学校・児童の育成

○非認知能力の育成



活動の見直しの視点
その活動は子どもの「生きる力」を伸ばしているか